

「強制連行」「従軍慰安婦」に関する各社高校教科書の記述一覧

発行社	書名	検定	ページ	小見出し	「強制連行」関連の記述	文言の使用	「従軍慰安婦」関連の記述	文言の使用
東京書籍	日本史A	H24	P136	「大東亜共栄圏」	朝鮮の人々のうち、約70万人が朝鮮総督府の行政機関や警察の 圧迫などによって日本本土に強制連行され、過酷な条件で危険な 作業に従事させられた。戦争末期には徴兵制もしかれ、また、多く の女性が挺身隊に集められた。	○	日本の植民地や占領地では、朝鮮人や中国人・フィリピン人・ベトナム人・オランダ人など、多数の女性が「慰安婦」にかりだされた。慰安所は、中国・香港・シンガポール・オランダ領東インドから、日本の沖縄諸島・北海道・樺太などにまでおよんだ。	△
	新選日本史B	H25	P222	国民生活の窮迫	また、国民徴用令によって朝鮮や台湾から、さらに中国の占領地からも、多くの人々が労働力として日本に連行された。これらの人々は日本の軍需工場や鉱山などで、過酷な労働条件のもとにはたらかされ、きびしい生活のなかで多数の死者を出した。	○	左記本文の側注①として、<…また慰安婦として戦地に送られた植民地や占領地の女性も少なくなかった。>	△
山川出版	現代の日本史A	H24	P131	国民生活の荒廃	また、植民地だった朝鮮・台湾の人びとや、日本の占領下にあった中国の人びとが日本本土に強制連行されて、工場・炭鉱などで労働させられた	○	左記本文の側注③として、<…また慰安婦として戦地の慰安施設で働かされた女性たちもいた>	△
	日本史A	H25	P166	国民生活の崩壊	また、数十万人の朝鮮人や、占領地域の中国人を日本本土などに強制連行し、鉱山や土木工事現場などで労働させた。	○	左記本文の側注①として、<…また戦地に設置された「慰安施設」には、朝鮮・中国・フィリピンなどから女性が集められた(いわゆる従軍慰安婦)>	○
	詳説日本史B	H24	P365	国民生活の崩壊	また、数十万人の朝鮮人や、占領地域の中国人を日本本土などに強制連行し、鉱山や土木工事現場などで労働させた。	○	左記本文の側注②として、<…また戦地に設置された「慰安施設」には、朝鮮・中国・フィリピンなどから女性が集められた(いわゆる従軍慰安婦)>	○
	新日本史B	H25	P325	戦時体制下の文化と生活	また、多数の朝鮮人や占領地の中国人を、日本に強制連行して鉱山などで働かせ、	○	さらに朝鮮人などのなかには従軍慰安婦になることを強要されたものもあった。	○
	高校日本史B	H25	P295	国民生活の荒廃	さらに朝鮮人や占領下の中国人も、日本に連行されて労働を強制された。	○	* 慰安婦に関する記述なし	
実教出版	高校日本史A	H24	P121	大東亜共栄圏の実態	国民徴用令を適用して、多くの人々を工場や炭鉱などへ強制的に連行した。	○	植民地や占領地では、日本軍も設置や管理に関与した慰安所に、朝鮮人を中心に、中国人・インドネシア人・フィリピン人・オランダ人などの多数の女性を、日本軍兵士の性の相手である慰安婦として動員した。	○
			P190	コラム・戦後補償を考える	小見出し<中国人への強制労働>部分で、<その結果約4万人の中国人が日本に強制連行された。>			

実教出版	新日本史A	H25	P97	「皇民化政策」と強制連行	側注＜＊強制連行・強制労働＞で、＜朝鮮では1939年から集団募集がはじまり、42年に官斡旋、44年には国民徴用令によって多くの朝鮮人が内地・樺太などに連行されました。＞	○	また朝鮮や台湾、中国、インドネシア、フィリピン、オランダなどの多数の女性が、日本人軍兵士の性の相手をする「慰安婦」として戦場に送られました。	△
	高校日本史B	H25	P213	大東亜共栄圏の実態	国民徴用令を適用して、多くの人々を工場や炭鉱などへ強制的に連行した。	○	植民地や占領地では、日本軍も設置や管理に関与した慰安所に、朝鮮人を中心に、中国人・インドネシア人・フィリピン人・オランダ人などの多数の女性を、日本軍兵士の性の相手である慰安婦として動員した。	△
	日本史B	H25	P323	主題学習・日本植民地下の台湾・朝鮮の人々	小見出し＜軍人(軍属)の動員と強制連行＞部分で＜朝鮮人の日本への渡航は・・・1942年3月からは官斡旋により名実ともに強制連行が開始された。1944年7月には国民徴用令が改正公布され、日本の労働力不足を補うために朝鮮人が日本へ強制連行された。・・・数千人の朝鮮人女性が勤労挺身隊として日本の工場に送られた。＞	○	小見出し＜軍人(軍属)の動員と強制連行＞部分で、＜・・・さらに多数の女性が日本軍兵士の性の相手として慰安婦にされ、中国、フィリピン、インドネシアなどの前線や沖縄などに連行された。＞	△
清水書院	日本史A	H25	P153	皇民化政策	＊労働などについての強制連行に関する記述はなし		また、女性のなかには、日本軍に連行され「軍」慰安婦にされる者もいた。	△
	日本史B	H25	P233	戦時下の植民地と満州	植民地や占領地では、労働者の強制動員も行われた。	○	また、戦地には慰安婦も送られたが、それには朝鮮人が多かった。	△
			P235	戦時下の国民生活や社会のようすは	国内でも労働力不足の深刻な鉱山や土木建築業では、多数の朝鮮人にくわえ、占領地域の中国人も強制連行し、酷使した。		＊慰安婦に関する記述はなし	
第一学習社	日本史A	H24	P119	皇民化政策	戦争の長期化にともない日本の国内の労働力が不足すると、これをおぎなうために多数の朝鮮人を強制連行した。	○	また、朝鮮人を中心とした多くの女性が慰安婦として戦地に送られた。	△
明成社	最新日本史	H24	P265	戦時下における国民生活	一方、朝鮮・台湾では徴兵制が実施されて青年が戦闘に参加した。また多くの人々が徴用され、日本各地の炭鉱や工場で働いた。		＊慰安婦に関する記述なし	